

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和5年10月5日（木）15：50～17：25
3. 場所：原子力規制庁9階会議室
4. 出席者：
 - 原子力規制庁
 - 技術基盤グループ
 - 技術基盤課 佐々木企画調整官、酒井原子力規制専門職、皆川原子力規制専門職（テレビ会議システムによる出席）、片野総括補佐、戸田係員
 - システム安全研究部門 小嶋統括技術研究調査官
 - 検査グループ
 - 検査監督総括課 検査評価室 村上室長補佐、米林上席検査監視官
 - 実用炉監視部門 小野上級原子炉解析専門官
 - 原子力エネルギー協議会 理事 他5名
 - 東京電力ホールディングス株式会社
 - 原子力運営管理部 保守管理グループ マネージャー 他1名
 - 関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力安全・技術部門
 - 保守管理グループ チーフマネージャー 他2名
5. 要旨：
 - 第59回技術情報検討会において、非常用ディーゼル発電機の24時間連続運転試験に関する事業者の対応方針と国外調査結果の概要を報告し、連続運転試験の時間、頻度、抜き取り試験としたこと、規制要求との関係、国際的な試験内容と比較した場合の妥当性について、公開で意見を聴取することとなった。
 - ATENAより、上記に関するATENAの見解等について資料1に基づき説明を受けた。
 - 原子力規制庁より、資料の内容に関し、図や説明内容の詳細を追加するよう依頼した。
 - ATENAより対応する旨の発言があった。
 - ATENAより、発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関し、資料2を受領した。
6. 配布資料：
 - 資料1 EDG24時間運転について（案）
 - 資料2 アイソレータ設計変更に係る設置許可等の扱いについて